

高速道路上で地震に遭遇したら…!!

3月11日に発生した東日本大震災は、M9の大地震とそれに伴う大津波により、世界中でも未曾有の大災害となりました。高速道路も各所で被害が出ており、交通網も遮断された状況となりました。地震大国日本では、いつ地震に遭遇しても不思議ではありません。そんな時に私達はどのように行動したらよいのか、知識として知っておくべき事柄を皆様にご紹介します。

また、この場をお借りして、この度の震災の被災者の皆様には、心より哀悼の意を表し、お見舞い申し上げます。



高速道路の被害状況（東北道～ネクスコ東日本より～）

うわ～!!
地震だぁ～!!
でも…
あわてない!



～大地震が発生したときの対処要領～

- 地震が発生したら、ただちに車を道路の左側に停止させましょう。
特に高速道路では揺れが増幅され、ハンドルを取られる可能性があります
が、絶対にあわてずにしっかりとハンドルを握って安定を保つ事が大切です。
- 停止後は、カーラジオ等により地震情報や交通情報を聞き、その情報や周囲の状況に応じて行動するようにしましょう。
絶対に自分の判断で走行を続けてはいけません。
- 車から避難するときは、不用意に車外に飛び出さないようにし、通行車両の状況を十分に確認して安全な場所に避難してください。
- 車の窓ガラスはしっかりと閉めましょう。
- エンジンキーは付け、ドアロックはしないようにしましょう。
- 貴重品は車内に残さないようにしましょう。
- 橋梁部やトンネル内で避難する場合は、非常階段や非常用出口があるので、あわてないで避難するようにしましょう。

(参照：セイフティエクスプレス3月号)